

1 建二次

2021年度

1 級建築施工管理技術検定試験

二次検定

解答試案

有限会社ティワイプランニング

問題 2	1.	事項 1	現場に必要なゴンドラの積載荷重、定格速度等の能力を確認し、安全装置、ブレーキ、制動装置の機能を検討する。		
		事項 2	ゴンドラの作業範囲の下方に関係者以外が立ち入らないように仮囲い等を設けて、立入禁止措置に留意する。		
	2.	事項 1	設置場所は、ゲートから近く、各作業場が見通せる位置とし、工事の進捗により盛替えの必要ない位置となるよう検討する。		
		事項 2	資機材搬出入口に近く、仮設電力や上下水道の引き込みが安易な場所また、従事する作業員の出入が確認出来、作業が目視できる位置を検討する。		
	3.	事項 1	ゲートに通用口を設け、第三者災害を防止するため引き戸又は内開きとし、ゲートが閉まった状態でも人が出入りできるように検討する。		
		事項 2	ゲートは、使用する重機、使用する生コン車の空荷での高さを確認し、工事に必要な車両の入退場ができる有効高さ、有効幅を検討する。		
問題 3	1.	作業内容 A 4、B 4	壁型枠建込み (壁型枠組立て)		
		作業内容 A 8、B 8	床配筋		
	2.	フリーフロート	2 日		
	3.	あ (人数)	3	い (人数)	8
4.	総所要日数	24 日			
問題 4	1.	1	支持層の確認はオーガーの駆動電動機の電流値の変化で支持地盤の到達を確認する。		
		2	オーガー引き上げ時は、杭壁崩壊をさせないように静かに正回転で引き上げる。		
	2.	1	柱型枠は、コンクリート打設前の清掃のため、下方に掃除口を設ける。		
		2	型枠は、足場、やり方などの仮設物と連結させないようにする。		
	3.	1	コンクリート打設後 5 日間は、コンクリートの温度を 2℃ 以上に保つ。		
		2	打込み後のコンクリートは、散水、噴霧、養生マットなどにより湿潤に保つ。		
	4.	1	一群のボルトの締付けは、継手の中央部から板端部に向かって締付ける。		
		2	本締めは、全てのボルトについて、ピンテールが破断するまで締付ける。		
問題 5	1.	②	5.	③	
	2.	④	6.	②	
	3.	③	7.	⑤	
	4.	②	8.	①	
問題 6	1.	①	④	②	①
	2.	③	⑤	④	③
	3.	⑤	③	⑥	②